

横浜美術館子どものアトリエ 教師のためのワークショップ2017 春期講座のご案内 春期講座は入門編!

子どものアトリエでは、子どもの発達を造形活動の中でどうとらえるかをテーマにした「教師のためのワークショップ」を開催しています。

幼児の表現活動に必要なのは、「(自分が)自分です」という“意志の育ち”です。自分が描く、自分で作るから「自己表現」といい、幼児の造形活動はこの「自分」という意識の育ちが目的であるといえます。描きつくる活動は、目に見えない「子どもの思い」を見えるようにしてくれる優れた活動です。みなさんのご参加をお待ちしています。

対象 幼児、初等、養護(特別支援)教育の指導者の方 新人の先生大歓迎!

講座の
ご案内

テーマ：素材や道具との楽しい出会い

—関わることから始めよう!—

経験の少ない子どもたちにとってまず必要なのは楽しい出会いの体験によって「慣れる」という心のあり方です。子どもは「知っている、やったことがある」という安心感の中で、少しずつ色や形に気がついたり「こうしてみたい」という次なる欲求が生まれます。春期講座では入門編として、無理なく子どもたちが心身を開き、新しいことの受け入れができるように導く活動例を、その理論とともに実習します。

■ 講座内容

楽しく出会う はじめての「えのぐ」「クレヨン」「紙工作」

- はじめてのえのぐ、クレヨンとの出会い
- はじめての「はさみ」「ステープラー」の指導
- “制作”をどうとらえるか
- えのぐの特徴を知ろう ● 準備・かたづけの仕方
- その他、質問コーナー

■ 日程 2017年 3月25日(土)または26日(日)

■ 時間 各日 10:00~16:00 (休憩含む)

■ 定員 各日 50人 (先着順)

■ 講師 山崎 優 (子どものアトリエ 主席エデュケーター)

岡崎 智美 (子どものアトリエ 主任エデュケーター)

■ 監修 三ツ山一志 (横浜市芸術文化振興財団子ども事業企画会議チーフ)

■ 講座料 5,000円

● 春期講座は1日単位。
2日間 同じ内容です。
希望日をお選びください。



■ 夏期講座は展開編! (テーマ:表現への導き)
2017年7月29日(土)、30日(日)の予定です。

※日程が変更される場合があります。
詳細は後日配布される案内でご確認ください。

お申込み

FAXで受付けます。045-221-0317

- ①裏面FAXフォームにご記入の上、上記の番号へ送信してください。
- ②お申込み後に受講料の振込先などの詳細をお知らせします(郵送)。

ご不明な点は ☎045-221-0315 までお問合せください。

(受付時間:10:00~18:00 木曜日は休館のため不在です)

※先着順に受け付けし、定員になり次第、締切らせていただきます。

